

篆刻（てんこく）

【活動可能人数：54人】
【活動時間（めやす）：3時間】
【材料費：550円】

1 篆刻とは

石、木、金などの印材に落款印などを彫ること。「篆刻」とは本来、文字を彫刻する意味であるが、その文字に主として篆書が使われるので篆刻と呼ばれる。

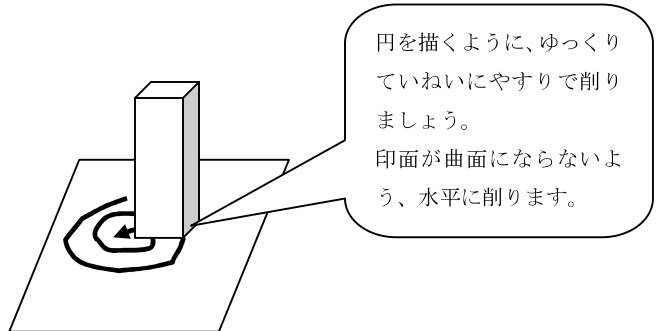
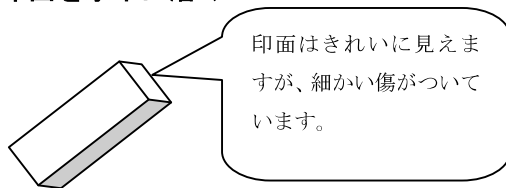
（出典：ブリタニカ国際大百科事典小項目事典より）

2 準備物（本所で用意します）

- <個人> ・石材（袋付き） ・石用印刀（2本組） ・篆刻バイス ・鉛筆 ・マジック
・ペーパー4点セット
（耐水ペーパー#400と#800、トレーシングペーパー、カーボン紙）、
・試し打ち用紙 ・完成用和紙 ・文字サンプル
- <グループ> ・印泥

3 作り方

(1) 印面を水平に磨く



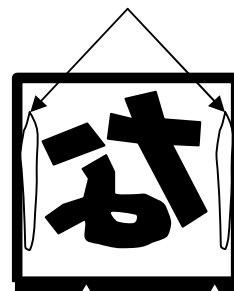
(2) 文字を決める

- ・文字サンプルから選んでも、自分でデザインを考えてもよい。

(3) 文字をトレーシングペーパーへ写す（直接書いてもよい）

- ・写し紙を裏返すのを忘れずに！

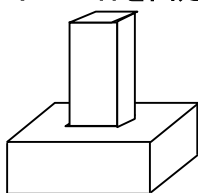
空間をバランスよく空けるとよい



(4) カーボンを敷き、石に逆字を転写する

- ・細マジックで補修する。

(5) バイスに石を固定し、彫る



【注意事項】

- ・彫るとき、彫る方向の先に手を置かない。
- ・1～2mm程度の深さに彫る。浅いと押したときにそこも写ってしまう。
- ・削った石を勢いよく吹かない。



ちょっとかけた感じがよい。

(6) 試し打ちをする

- ① 印面をきれいに拭き取り、試し打ちをする。
- ② 削り切れていない箇所や修正する箇所を彫る。
- ③ 何度か繰り返し、よければ完成用和紙に捺印する。

年賀状や絵手紙などに使用すると、ひと味違ったものになりますよ。

